調査対象物質	地方	地点	調査地点	測定値	報告時
	公共団体	番号		検体1	検出下限値
[5] N,N-ジシクロヘキシルアミン	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	<b>※</b> 5.4	3.1
初期環境調査・水質(単位:ng/L)	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	3.1
地点ベース検出頻度:3/19(欠測等:0)	栃木県	3	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd	3.1
検体ベース検出頻度:3/19(欠測等:0)	千葉県	4	養老川浅井橋(市原市)	28	3.1
検出範囲: nd~37	東京都	5	荒川河口 (江東区)	nd	3.1
検出下限値範囲:3.1~17		6	隅田川河口 (港区)	nd	3.1
検出下限値:17	横浜市	7	横浜港	37	3.1
要求検出下限値:32		8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	3.1
	川崎市	9	川崎港京浜運河千鳥町地先	nd	3.1
	富山県	10	黒瀬川石田橋 (黒部市)	nd	3.1
	愛知県	11	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	3.1
	三重県	12	四日市港	25	3.1
	大阪府	13	大和川河口 (堺市)	nd	3.1
	神戸市	14	神戸港中央	nd	17
	和歌山県	15	和歌山下津港(北港区)	<b>※</b> 12	3.1
	岡山県	16	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	3.1
	山口県	17	徳山湾	<b>%</b> 6.6	3.1
	徳島県	18	新町川新町橋 (徳島市)	<b>※</b> 4.3	3.1
	大分県	19	大分川河口 (大分市)	<b>※</b> 4.1	3.1

<sup>(</sup>注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

<sup>「</sup>検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

<sup>(</sup>注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

<sup>(</sup>注3) nd:不検出

<sup>(</sup>注4) ※:参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」 以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)